

OPEN CAMPUS 2023

技に向きあう姿をぜひ見に来てください

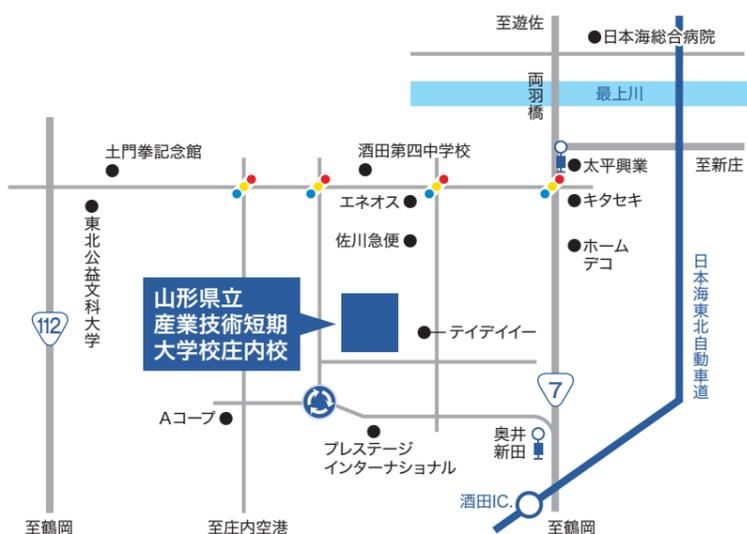
夏 **2023 7/15** 土 秋 **2023 10/22** 日 翌春 **2024 3/10** 日



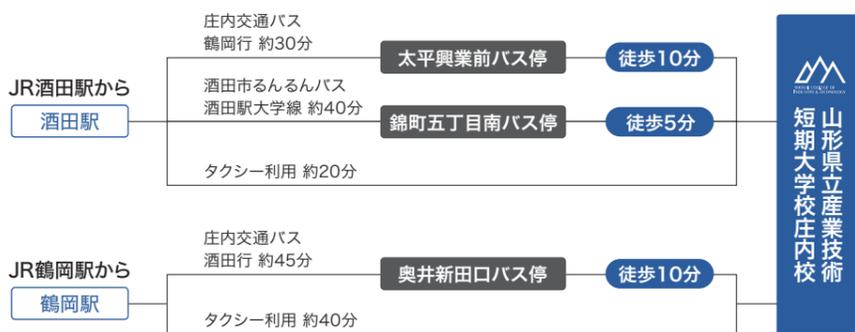
最新情報



アクセス



交通のご案内



山形県立産業技術短期大学校庄内校

〒998-0102 酒田市京田三丁目57番4号
tel.0234-31-2300 fax.0234-31-2770
<https://www.shonai-cit.ac.jp> Mail:all-kyomu@shonai-cit.ac.jp



その先の、未来へ。

産
技
短
大

生産エンジニアリング科

情報通信システム科

IT会計ビジネス科

2024 学校案内

山形県立産業技術短期大学校庄内校

SHONAI COLLEGE OF INDUSTRY & TECHNOLOGY

アフターコロナの社会に

必要とされる人材がいます！

技術も、資格も、就職も。
自分の夢を2年でかなえる新しい挑戦！！



探究心をもってチャレンジ！
これからの社会を創る若者を歓迎します！

山形県立産業技術短期大学校庄内校
校長 佐藤 俊一

本校は、山形県の産業界の振興と発展に貢献しうる、優れた実践的産業人を育成する目的で、平成9年に開校した県立の職業能力開発短期大学校です。

開校以来、就職率はほぼ100%を維持し、これまで970名余りの卒業生が、県内有力企業を中心とした地元産業界を支えております。最新の教育機器を用い、経験豊かな教員による少人数教育と実践教育により、毎年優れた有為なる人材が社会に巣立っています。

さらに、令和7年4月から、本校の修了生が山形大学工学部の3年次に編入することも可能になります。

山形県伝統の「ものづくり」、新しい情報社会を担うIoT×AI、地域経済を担うIT会計やコミュニケーション分野、これらに関心があり、「探究心」をもって学びにチャレンジしたい人、知識と技術を身につけてこれからの社会を創ろうとする意欲に満ちた若者を、私たちはお待ちしております。

庄内校では、技術を探究し
社会で活躍できる実践力を
身につけることができます

教 | 育 | 理 | 念 |

- 01 ものづくりのセンスと高度な技術を身につけた実践的技術者の育成
- 02 優れた経営センスを持ったエネルギーなビジネスパーソンの育成
- 03 地域産業の発展を担う人材の育成

..... 庄内校の学科構成



さらに魅力を増した進学先

山形大学工学部
3年次編入※

職業能力開発大学校
応用課程へ※

※対象学科：生産エンジニアリング科、情報通信システム科

実践的技術にさらに磨きをかける道を選択できます



学生の夢をかなえる

庄内校の手厚いサポート

導く



- ◆ 少人数教育
 - ・ 学生の疑問に迅速・的確に対応
- ◆ 習熟度別授業
 - ・ ロボットの導入促進
 - ・ ビッグデータ活用
 - ・ RPAによる事務処理の自動化



- ◆ 地域企業による企業実習の受け入れ
 - ・ 懇切丁寧な指導により仕事のイロハを学ぶ
- ◆ 庄内校教育振興会が就職を強力にバックアップ



庄内校教育振興会会長
弦巻 伸

当会では、企業実習や校外学習など実践的なカリキュラムを側面から支援するほか、会員相互の連携を図ることにより、就職支援にも力を入れております。

将来性のある若い世代が高度な教育を受け、卒業後に即戦力として地元産業を支え、地域振興の担い手としても活躍されることを、地元経済界として大いに期待しております。

支える

羽ばたく

ものづくり
エンジニア

システム
エンジニア

即戦力の
ビジネス
リーダー

- ◆ 希望する企業に自信を持って就職、ワンランク上の希望を叶える
- ◆ 外部の講師による就活講座、本番の就活では存分に実力を発揮



磨く

- ◆ より上級の資格を取得
- ◆ 卒業研究/ゼミナールで自分の力を高める
- ◆ 若年者ものづくり競技大会で「技」を磨く
 - ・ 競うことで自分の技術をさらに高める



若年者ものづくり競技大会

庄内校の魅力 庄内校を選ぶメリットがあります

メリット1 高い就職率(ほぼ100%) ワンランク上の希望を叶える

1年次から企業訪問や就活セミナーへの参加をはじめ、様々な就活講座を実施しています。学生一人ひとりの適性にあった就職先を学校全体で手厚くサポートしています。

◎過去5年間の就職率

年度	R4	R3	R2	R1	H30
就職率	95%	100%	100%	95%	100%

【就活講座メニュー】

「自己分析・性格診断講座」「キャリアカウンセリング」「履歴書作成講座」「面接試験対策」など

メリット2 学費が安い

県内の国公立大学、あるいは私立大学、私立短大、さらには私立の専門学校(仙台市)との比較でも圧倒的に学費が安いことです。また、庄内在住であれば自宅からの通学がほぼ可能です。庄内地域以外の方は本校近辺に民間アパートもあり、3万円台から借りられます。また、授業料減免制度や奨学金に相当する技能者育成資金という学資の貸付制度もあります。

◎初年度にかかる授業料等の比較 (単位:円)計

県立産業技術短期大学校庄内校	530,000
県内国公立大学	817,800
県内私立A大学	1,262,000
県内私立B短期大学	1,277,000
県外私立C専門学校	1,105,000

メリット3 徹底した少人数教育 教員一人当たりの学生数3.3人

教員一人当たり学生3.3人とマンツーマンに近い教育体制となっており、個別指導に力を入れています。また、企業の生産現場での実習を取り入れながら、実践的な技術の習得にも力を入れています。

メリット4 各種資格取得 在学中に企業で役立つ資格を取得

各学科とも各種資格取得に力を入れており、在学中に取得可能な資格については、少人数教育の一環として、一人一人丁寧な受験指導を行っています。取得した資格は、就活の武器になるだけでなく就職後のキャリアアップにもなります。



生産エンジニアリング科

Department of Manufacturing Engineering

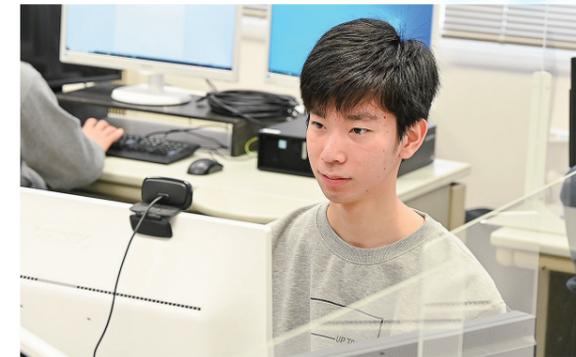
道

在校生からのメッセージ



生産エンジニアリング科 1年 伊藤 佳貴
山形工業高等学校 電子機械科 出身

私はロボットの制御を行う技術者になりたいと思い、ロボット制御に関する知識や技術を学びたいと考え生産エンジニアリング科に入学しました。授業は、基本から学んでいくので高校で専門分野を学んでこなかった人でも安心して授業に取り組むことができます。少人数制での指導と充実した設備のもとで資格取得なども十分にできる学校です。私は自分のやりたいことを仕事にできるように日々の学習に励んでいます。



生産エンジニアリング科 2年 亀井 陽路
鶴岡工業高等学校 機械科 出身

私は、高校で学んだ機械系の知識をより深めようと思い、生産エンジニアリング科に入学しました。1年次でNC工作機械による金属加工の実習や3DCAD、電子回路製作や材料力学等の基礎を学び、2年次からシーケンス制御やロボットについての技術等を学べる「生産システム」コースを選び、希望する就職に向けて専門分野の学習や実習経験を積みつつ、資格取得にも日々励んでいます。

『ものづくり』のスペシャリストへ！

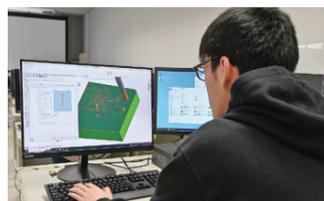
ものづくり企業で活躍できる技術者の育成を目指しています

教育目標

製造業の現場では、生産性の向上を目指してオートメーション化が盛んに進んでいます。生産エンジニアリング科はこのオートメーションを実現するためのFA機器※1などに関係する技術者の育成を目指しています。FA機器を設計、製作、メンテナンスするためには様々な知識や技術が必要となります。

生産エンジニアリング科では3次元CAD※2などのコンピュータを使用した機械設計や、NC機械加工※3、機械を制御するために必要な電気・電子工学、シーケンス制御など広範囲な授業内容に対して、少人数制によるきめ細やかな指導を受けることができます。

※1：コンピュータ制御技術を用いて工場を自動化すること、または自動化に使われる機器のこと。(Factory Automation)
※2：コンピュータを用いて設計をすること、あるいはコンピュータによる設計支援ツールのこと。(Computer Aided Design)
※3：数値制御 (Numerical Control) による機械加工の方法。



ものづくりのスペシャリストを目指しませんか？

ものづくりは、どのようなものを作るか考え(設計)、作り(加工)、組み立てることで完成します。さらに出来上がったものが動く(制御)ことで、必要なものとなっていきます。こうしたものづくりの流れに必要なのがメカトロニクス技術と呼ばれるものになります。

生産エンジニアリング科は、このメカトロニクス技術を学ぶことで、地元企業への就職やその後の活躍につながることを期待しています。ロボット関連技術や機械設計、機械加工技術の分野を学び、ものづくりのスペシャリストを目指して一緒に学びましょう。



生産エンジニアリング科
教授 佐藤 義則

トピックス



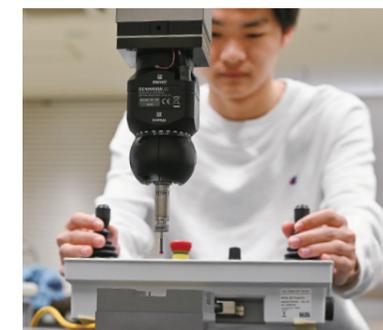
生産エンジニアリング科での
出来事や話題を紹介します！

生産エンジニアリング科
2年 佐竹 穂香
米沢工業高等学校
機械生産類 出身



エコラン競技会参加

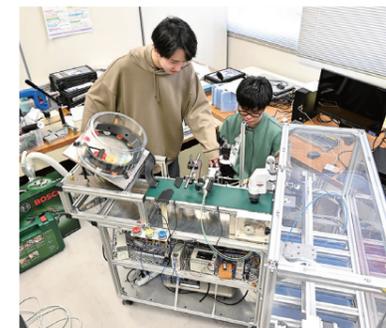
※エコランとは、決められたコース上で一定の距離を走って、消費した燃料の少なさを競うレース



精密測定(三次元測定機)



校外学習(横浜ロボットワールド2022)



実習作品(FAライン:自動検査装置)



機械加工(マシニングセンタ)

学科の特色／カリキュラム

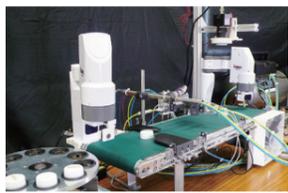
生産エンジニアリング科での2年間の学習は、まず1年次に基礎科目を学び、2年次で専門科目を学ぶカリキュラムになっているため、普通高校の卒業生でも心配はいりません。また、2年次には希望によって生産システム、機械システムの2つのコースに分かれ、それぞれ応用的な内容に取り組みます。さらに、卒業研究で各自の希望や進路に合わせて選択したテーマについて研究開発を行います。



生産システムコース

● 工場の自動化のためのシーケンス制御、ロボット、生産システムの応用技術などを学びます。

● 卒業研究
専門分野をより深く学ぶ

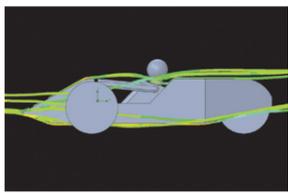


FAライン:自動検査装置

機械システムコース

● 数値制御による加工技術(NC加工)、CAD/CAM※4、コンピュータによる事前検討技術(CAE)などを学びます。

● 卒業研究
専門分野をより深く学ぶ



エコラン競技車両の流体解析

- 油空圧工学
- コンピュータ制御実習
- メカトロニクス実習
- ★ 3次元CAD設計

機械系科目

- 材料力学
- 機構学
- 機械加工学
- 工業材料学
- ★ 製図(2次元CAD)
- ★ 測定法
- 機械要素設計
- ★ 機械工作実習

電気電子系科目

- 電気工学
- 電子工学
- 電子工学実験

制御系科目

- 情報工学
- センサ工学
- シーケンス制御

※4：製品の製造を行うために、CADで作成された形状データを入力データとして、加工用のNCプログラム作成などの生産準備全般をコンピュータ上で行うシステム。(Computer Aided Manufacturing) ★習熟度別科目

ステップアップ 取得可能な資格

普通旋盤作業 2・3級技能士

金属を削ることで加工をする主要工作機械の一つ、丸モノと呼ばれる部品製造に利用されます。

フライス盤作業 2・3級技能士

金属を削ることで加工をする主要工作機械の一つ、角モノ、箱モノなどと呼ばれる各種部品製造に利用されます。

マシニングセンタ作業 2・3級技能士

金属加工を自動的に行う工作機械の一つ、機械加工を行う企業などで多く利用されています。

機械検査作業 2・3級技能士

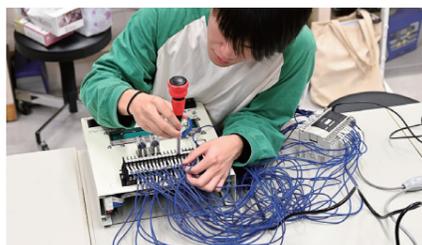
加工物の出来上りを確認するための測定を行うための知識が必要、機械加工を行う企業で求められる資格になります。

シーケンス制御作業 2・3級技能士

工場にある自動制御装置などに用いられるコンピュータ(シーケンサ)によるプログラミング等の資格になります。

電子機器組立て 2・3級技能士

電子回路についての知識・技術が必要で電子機器製造の企業などで求められる資格になります。



卒業生からのメッセージ



東北電機鉄工株式会社

長谷川 凌助 さん

生産エンジニアリング科 令和3年度卒業

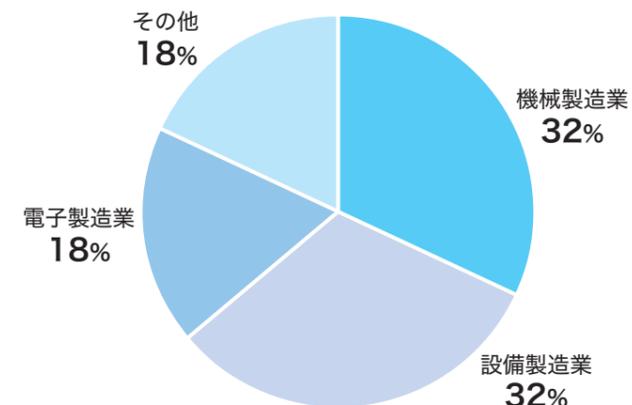
親身なサポートで、資格も取得できました

生産エンジニアリング科の授業は、3DCADや機械加工をはじめとした機械系科目、実験などを行う電気電子科目、情報やシーケンス制御などの制御系科目を一から学ぶことができます。私は、普通科の学校を卒業し何もわからないまま入学しましたが、優しく親身になってくれる先生方のおかげで初めて学ぶことでも理解することができました。また、技能検定などの資格取得もサポートしていただき2年間充実した学生生活を送ることができました。

就職した東北電機鉄工株式会社では、計装盤の設計、計装工事を行っています。設計したり現場に出たり大変なことが多いですが充実した日々を送っています。製造業ではない分野で働いていますが、CAD、制御、電気、生産エンジニアリング科で学んだすべてが今の仕事に生かされています。

生産エンジニアリング科 就職データ

業種別就職実績【過去3年卒業生】



主な就職分野

- 機械加工や組立の技術者
- 生産技術やメンテナンスエンジニア
- 機械設計の技術者
- FA機器の開発技術者

主な就職先

【県内】 阿部エンジニアリング(株)、(株)石井製作所、オリエンタルモーター(株)、(株)グローバルマシーン、(株)高研、(株)斎藤農機製作所、(株)桜本製作所、(株)庄内クリエート工業、スズモト精密(株)、(株)スタンレー鶴岡製作所、TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株)、TBR(株)、テクマン工業(株)、東北エプソン(株)、東北電機鉄工(株)、(株)ニシカワ、パイプ・ラインエンジニアリング(株)、(株)マスコエンジニアリング、松岡(株)、(株)ヨロズエンジニアリング、(株)渡会電気土木
【県外】 JFEスチール(株)、日本電設工業(株)、フジテック(株)

開校以来就職率 **100%**



情報通信システム科

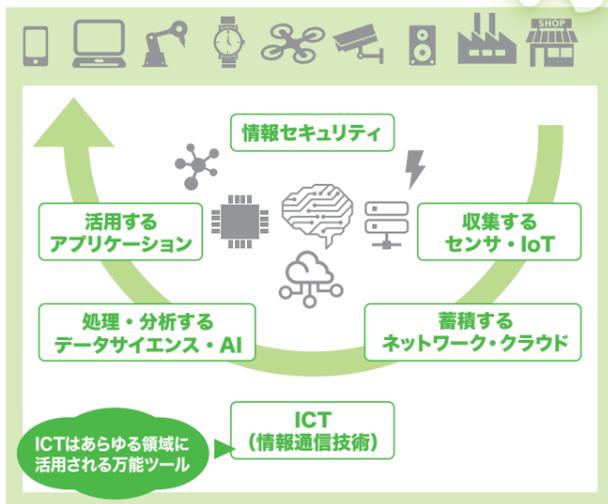
Department of Information and Communication Systems

ICTで社会に貢献し、未来を切り拓く技術者へ

スマートな社会や新しいサービスを実現できる技術者・リーダーを目指します

教育目標

「IoT(モノのインターネット)」「AI(人工知能)」などの活用技術が重要視されています。情報通信システム科は、アプリケーション、AI、IoT、クラウド、ネットワーク、セキュリティなど幅広い先端の技術を駆使して、スマートな社会を実現する新しいサービスを生み出す地域のリーダーを育成します。



地域の未来を創造するICT技術者に

私たちの社会では、ICTや関連技術を使うことで便利な日々を過ごすことができます。しかし、まだ私たちの住む地域社会では、イノベーションを待っています。地域の困っていることや課題に対して、IoTやAIを活用したシステムを構築することで解決できる人材の育成を目指しています。生まれ育った庄内で、ICTを学び、その適用を考えることで、新しい社会を創造し支える人材になりませんか。



情報通信システム科 准教授 芝田 浩

在校生からのメッセージ



情報通信システム科 1年 小島 叶多
鶴岡工業高等学校 情報通信科 出身

私は、工業高校で学んだことをさらに進めて、プログラミングに関する高度な知識や技術を学びたいと思い、情報通信システム科へ入学しました。

在学中は、基本情報技術者やネットワーク関連の資格取得に向けた基礎学力やプログラミング関連の知識を勉強することを頑張りたいです。さらに、働くことや社会を知るためにアルバイトや社会活動を頑張りたいと思っています。

将来は、ここで学んだことをもとにして、企業でいろいろな経験を積み、システム関連の技術を社会に応用できるようなエンジニアになりたいと考えています。



情報通信システム科 2年 阿部 克嗣
酒田光陵高等学校 情報科 出身

私は、情報通信システム科でJavaやPythonなどを使用したプログラミングや、SQLでデータベースの構築やデータの管理、ネットワークの管理やセキュリティなど、ICT技術を学んできました。現在は、それらを応用しAI・IoTに関するプログラミングの技術修得に特に力をいれて取り組んでいます。

これらの新しい技術は、これからの生活や社会に必要な技術であり、常に学ぶ意識を持つ必要があると考えています。これまで学んだことをもとに、新しいテクノロジーや方法の適用を考えて、より便利で生活しやすい社会の実現に貢献したいと考えています。

トピックス



情報通信システム科での出来事や話題を紹介します！

情報通信システム科 2年 阿部 夢叶
新庄南高等学校 総合ビジネス科 出身



校外学習(CEATEC2022)



競技会への参加



AIによる個人判別と自動検温をするIoTシステムの開発



津波災害避難支援アプリの開発

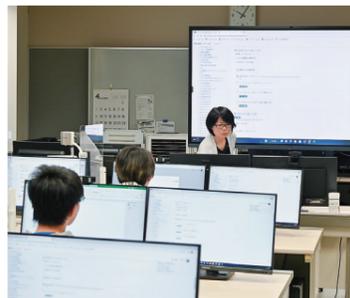
学科の特色／カリキュラム

「プログラミング・アプリケーション系」「ネットワーク・セキュリティ系」「AI・IoT系」の3つのICTに関連した専門技術について学習します。

1年次では、一般教養や情報基礎とともに専門技術の基礎的な内容について、実習を通して習得します。

2年次では、それまでの専門技術をもとに、各系で発展的な技術を習得します。総まとめとして、卒業研究でプロジェクト型開発(Project Based Learning)によるシステム開発に取り組みます。

こうした授業を通して、ICT技術を活用し、チームで課題解決できる実践力を養います。同時に、校外学習や地域の企業から講師を派遣していただくことで、地域産業について幅広い視野を養います。



卒業研究・PBL (Project Based Learning)

二年時

一年時

応用情報技術者

基本情報技術者

パートパスポート

プログラミング・アプリケーション系

- オブジェクト指向
- Java
- Androidアプリ
- Webアプリ (JavaScript, PHP)
- データベース(SQL)

ネットワーク・セキュリティ系

- ネットワーク
- 通信技術
- オペレーティングシステム
- サーバー構築
- 情報セキュリティ
- クラウドサービス

AI・IoT系

- データサイエンス
- Python
- 機械学習・AI(人工知能)
- ビッグデータ
- シングルボードコンピュータ
- センサー・電子回路

システム設計

プロジェクト演習

- ・ 論理的思考
- ・ チーム活動
- ・ プロジェクト管理

生産工学

情報基礎・一般教養・産業基礎

□1年次：一般教養や情報基礎と、専門技術の基礎的な内容について、実習を通して習得
□2年次：専門技術をもとに、各系で発展的な技術を習得
卒業研究としてプロジェクト型開発によるシステム開発に取り組む

ステップアップ 取得可能な資格

基本情報技術者試験 (科目A試験免除制度あり)

主にプログラマー・SEなどのIT職に従事する人や従事しようとする人達を対象とした試験です。当校で科目A試験免除講座を開講しています。

高度情報技術者試験

情報処理技術者試験の区分の中で、専門性が高い、ネットワークスペシャリストやデータベーススペシャリストなどの資格試験です。

応用情報技術者試験

基本情報技術者試験の上位試験で、高度IT人材となるために必要な応用的知識・技能をもち、方向性を確立した者を対象とした試験です。

情報処理安全確保支援士

以前は「情報セキュリティスペシャリスト試験」と呼ばれていました。セキュリティ関連の最上位試験です。



卒業生からのメッセージ



株式会社 日情システムソリューションズ

岡部 航平さん

電子情報科 令和2年度卒業

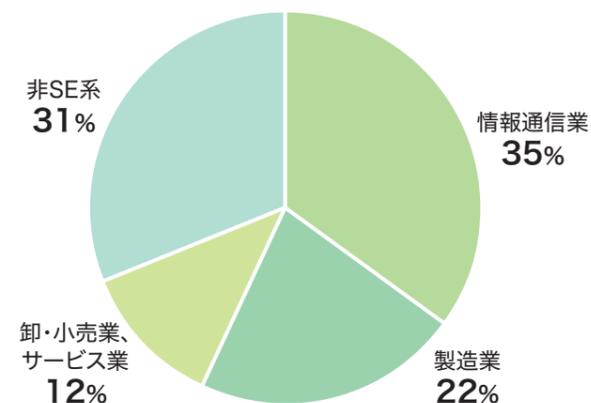
実践的な学習で、スキルアップにつながりました。

私は現在、地元IT企業でシステムエンジニアとして、お客様の課題を情報戦略で解決するための提案活動を行っております。産技短の講義内容は、資格取得に沿った学習と実践的な実習を行うことで論理的思考能力を養い、サーバー構築やネットワークシステム、情報セキュリティ、そしてプログラミングの知識は今でも仕事に役立っています。

特に、卒業研究(PBL)として取り組んだテーマは、「Maps SDK for Unityを用いたフィットネスゲーム」です。これは、ルームランナーとGoogle Map機能をリンクさせ、自宅にいながら世界中を走るというシステムを作成しました。CGを中心とするソフトウェアの知識はもちろんのこと、ハードウェアについてもシステムに組み込むために、知識の習得に励みました。在学中の2年間は、企業実習や地元企業の方の講義を通して、社会に出る前の心づもりの期間となり、幅を広げて自分を磨く良い機会になるでしょう。

情報通信システム科 就職データ

業種別就職実績



情報通信業／製造業／卸・小売業、サービス業
システムエンジニア(SE)系採用 約70%

主な就職分野

- SE・プログラマー
- ネットワークエンジニア
- カスタマーエンジニア
- 生産管理

主な就職先

【県内】 ALSOK 山形(株)、オビサン(株)、オリエンタルモーター(株)、(株)管理システム、キューブワン情報(株)、(株)高研、酒田エス・イー・エス(株)、(株)JVCケンウッド山形、(株)庄内食肉公社、(株)スタンレー鶴岡製作所、(株)センタージムキ、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、(株)高砂製作所、(株)DNP情報システム、TDK エレクトロニクスファクトリーズ(株)、テクマン工業(株)、東北エプソン(株)、(株)東北情報センター、(株)日情システムソリューションズ、日本アパカス(株)、パイプ・ラインエンジニアリング(株)、(株)平田牧場、(株)フェイパーエンジニアリング、(株)プレステージ・インターナショナル山形BPOガーデン、松岡(株)、丸善食品工業(株)、(株)YCC情報システム

【県外】 (株)オープン・システム・ソリューションズ、(株)SIG、(株)ソリトンシステムズ、日本電設工業(株)、(株)富士ソフト、フジテック(株)



IT会計ビジネス科

Department of Information Technology, Accounting and Business

在校生からのメッセージ



IT会計ビジネス科 1年 佐藤 緑
酒田光陵高等学校 普通科 出身

この学科の魅力は、企業で求められる知識やスキルを学べる点です。日商簿記検定、日商PC検定の他、令和4年度から医療事務関連科目が設置されました。地元産業のニーズに合わせて学習し庄内地域での課題解決に向けて活動していくことができます。

また、社会人としてのマナーだけでなく、日常生活で使える作法を学ぶことができるので、自分自身の成長につながると思います。2年間という短い時間ですがクラスメイトと日々精進していきたいです。



IT会計ビジネス科 2年 帯刀 日菜
鶴岡東高等学校 普通科 出身

IT会計ビジネス科は、簿記やPC、医療事務(医科)や秘書実務など様々な資格取得に向けての学習ができます。私は現在、日商簿記1級の資格取得に向けて勉強しています。

また、就職活動対策として、SPIや面接練習、企業実習などもあります。

少人数制のため、資格取得も就職活動対策も、先生方が一人一人に丁寧に指導してくれます。

2年間という短い時間ですが、資格取得や就職に向けて、私たちと一緒に有意義な時間を過ごしましょう。

道守

地域産業の未来を支える学び

ビジネス情報、企業会計の高度なスキルとコミュニケーション能力を身に付けた地域経済を担うリーダー候補の育成を目指します。

就職の目標

- クラウド会計システムやRPAを活用できる総合職や事務職
- ビジネス全般の知識を身に付けた医療事務職
- 企業会計の高度な知識を身に付けた会計事務職
- 地域企業のビジネスや経営者を支える金融機関職員
- データ分析ができ取引企業の業績向上に貢献できる営業職



ビジネスパーソンにとって必要不可欠な知識やスキルを身につけます

労働人口の激減が予測される中、地域の活力を維持するにはクラウド会計ソフトやRPAといったツールの積極的な活用を進めるとともに一人一人がスキルアップに努め、生産性を高めることが必要不可欠です。

IT会計ビジネス科では地域の産業構造や産業界からのニーズに積極的に対応し、ビジネス情報・企業会計・コミュニケーション分野を中心に学科と実技科目をバランスよく配置し、実践力をつけることができるカリキュラムを用意いたしました。

地域経済を担うリーダーを目指す皆さん、ご入学を心よりお待ちしております！



IT会計ビジネス科
准教授 原田 文規



IT会計ビジネス科での
出来事や話題を紹介します！

IT会計ビジネス科
2年 木村 悠宇介
鶴岡中央高等学校
総合学科 出身

トピックス

●首都圏への校外学習

令和4年10月に政治・経済・文化の中心地である東京に行きました。インテリジェンスオフィス、東京証券取引所、活気のある商店街を視察し、地方都市との比較を通して、課題を再発見する機会となりました。



●各種資格試験に合格(令和4年度実績)

- ①日商簿記2級 6名
- ②日商PCプロフェッショナル 6名
- ③医療事務 3名

ビジネスパーソンとして必要となる資格を取得することで就職を有利に進めることができました。



学科の特色／カリキュラム

1年次にはビジネス情報・企業会計・コミュニケーションの3つの分野の基本をしっかりと身に付けて2年次にそれぞれの分野の高度な知識・技能を身に付けていきます。

- クラウド会計※1、RPA※2を学ぶ実践科目の設置(コンピュータ会計実習・情報マネジメント実習)
- 習熟度別クラスによる学習進度に応じた教育訓練(簿記論I・II)
- ニチイ学館の協力により医療事務技能審査試験及び医事オペレータ技能認定試験に対応した授業科目を設置(医療事務I・II/医事コンピュータ実習)
- 地元産業界のニーズや地域の産業構造にマッチしたカリキュラムを用意、地元就職に有利
- ビジネスの実務経験豊富な教員を多数配置、就職後すぐに役立つ技能が習得できる



※1：インターネット技術を利用し、企業の会計処理をいつでもどこでも可能にするシステム
 ※2：Robotic Process Automationの略称で事務管理系の定型業務を自動処理するシステム

2年間の教育訓練で得た知識・スキルをベースに「ゼミナール」で実践力を育成

ビジネス情報分野

- WEBデザイン(選択)
- 情報セキュリティ論(選択)
- データ解析実習
- 情報マネジメント実習
- 情報技術実習I・II など

企業会計分野

- 財務会計論
- 管理会計論
- コンピュータ会計実習I・II
- 簿記論I・II(習熟度別) など

コミュニケーション分野

- コミュニケーション論
- マーケティング・コミュニケーション
- プレゼンテーション
- 秘書実務I・II など

医療事務・経営学・法学などビジネスに関連する幅広い知識・スキルの習得

- 医療事務I・II ● 医事コンピュータ実習 ● 経営学 ● 法学概論 ● 経営関係法
- 地域社会論 ● 企業実習など

ステップアップ 取得可能な資格

日商簿記検定 1級・2級・3級

企業の経営活動を会計の側面から理解できるようになることを目的とし、事務職就職の際に有利とされている資格。

秘書実務検定2級

秘書業務に必要な知識と技能を有し、適切な接遇やビジネスマナーを実践できることの証明となる検定。

日商PCプロフェッショナル

日商PC検定「文書作成」「データ活用」「プレゼン資料作成」の3試験いずれも2級以上に合格した方が認定。

FP技能士(国家資格)

金融、保険、不動産、税務、相続・事業承継等、ビジネスや日常生活に役立つ知識を幅広く得られる資格。

ITパスポート (国家資格)

ITを利活用するすべての社会人・これから社会人となる学生が備えておくべき、ITに関する基礎的な知識が証明できる試験。

メディカルクラーク®

診療報酬請求事務業務や窓口業務など医療事務職として求められる能力を備えていることを証明する資格。

情報セキュリティ マネジメント試験 (国家資格)

情報セキュリティの管理(計画・運用・評価・改善)を通し情報セキュリティ確保に貢献し、脅威から組織を守るための基本的なスキルを認定する試験。

メディカルオペレーター (医事オペレータ)

医事コンピュータの操作に関する知識と技能を備えていることを証明する資格。

卒業生からのメッセージ



北郡信用組合

渡部 亮太 さん

国際経営科(現IT会計ビジネス科) 平成29年度卒業
(左沢高等学校 出身)

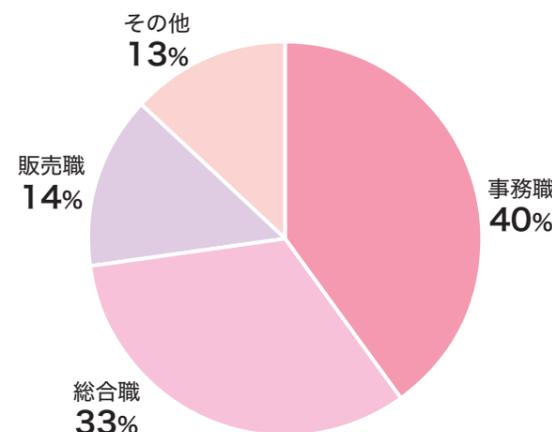
簿記や情報処理の知識を しっかりと学べました

会計をはじめ、経営や情報技術などの社会で必要とされるスキルの基礎知識をしっかりと学ぶことができます。簿記の学習では、学生のレベルに応じて先生方がテキストを用意して下さるので、初めて簿記を学習する方でも安心して取り組むことができます。

私は現在本部の事務課で様々な数字やデータと触れ合っていますが、簿記や情報処理の基礎知識をしっかりと学ぶことができたので苦手意識を持つことなく仕事に向き合うことができています。

IT会計ビジネス科 就職データ

職種別就職実績【過去5年卒業生】



主な就職分野

- 製造業(事務系職種) ● 医療機関(医療事務職)
- 金融業 ● 会計事務所
- 卸売業・小売業

主な就職先

【県内】 余目町農業協同組合、伊藤公認会計士事務所、(株)インテック、(株)サンライズ機工、(株)主婦の店鶴岡店、(株)庄交コーポレーション、協同組合庄内企業振興協会、庄内みどり農業協同組合、(株)スタンレー鶴岡製作所、(株)セノン、(株)ダイユーエイト、(株)ツルハ、東北エブソン(株)、(株)日情システムソリューションズ、パイプ・ラインエンジニアリング(株)、東根市農業協同組合、(株)プレステージ・インターナショナル、(株)マツキ、(株)山形共和電業、(株)ヤマザワ薬品、ヤマリヨー(株)、(株)米沢牛黄木

【県外】 アイリスオーヤマ(株)、(株)さくらインベスト、サンケアホールディングス(株)、セコムエンジニアリング(株)、日本電算機販売(株)、ベイヒルズ税理士法人

多くの卒業生が、
総合職・事務職として採用

就職率
100%
(平成30年度～令和4年度)

庄内校のCampus Life

早めに就職を意識すると、効果的なスキルアップ、有利な就職活動につながります。



2024年(令和6年)度 入試概要

【募集科・募集定員】

生産エンジニアリング科	20名
情報通信システム科 ・情報技術者実践コース(実践コース) ・情報技術者基礎コース(基礎コース)	20名
IT会計ビジネス科	20名



マスコットキャラクター
「さんぎたん」

【入学試験日程】

募集区分	出願期間	試験日	合格発表	入学手続き期間
・推薦 ・社会人特別(第1期)	10月23日(月)～ 11月6日(月)	11月11日(土)	11月16日(木)	11月20日(月)～ 12月4日(月)
・一般(前期) ・社会人特別(第2期)	11月13日(月)～ 11月27日(月)	12月2日(土)	12月7日(木)	12月11日(月)～ 12月25日(月)
・一般(中期) ・社会人特別(第3期)	12月25日(月)～ 1月22日(月)	1月27日(土)	2月1日(木)	2月5日(月)～ 2月19日(月)
・一般(後期) ・社会人特別(第4期)	3月4日(月)～ 3月15日(金)	3月21日(木)	3月25日(月)	3月25日(月)～ 3月28日(木)※

※入学手続き期間は、3月28日(木)12時まで。

【募集区分と試験科目】 凡例：「数学Ⅰ/面接」(教科試験科目が数学Ⅰで、面接がある)

募集区分	一般	生産エンジニアリング科	情報通信システム科		IT会計ビジネス科
			実践コース※1	基礎コース	
推薦	一般	数学Ⅰ※2/面接	-/面接	数学Ⅰ/面接	作文/面接
	指定校	-/面接	-/面接	募集無し	-/面接
一般	前期	数学Ⅰ/面接	数学Ⅰ/面接	数学Ⅰ/面接	小論文/面接
	中期				
	後期				
社会人特別		数学Ⅰ/面接	募集無し	募集無し	-/面接

※1 ITパスポート試験、情報セキュリティマネジメント試験、基本情報技術者試験のいずれかの合格者

※2 技能検定(3級以上)合格者は、数学Ⅰの試験免除制度あり

◆入学料・授業料等について

初年度納入金

(令和5年4月入学者の場合)

入校料	授業料	合計
14万円	39万円	53万円

※上記の他、教科書代や作業服代等の負担が発生する場合があります

入校料・授業料免除制度

経済的理由により授業料の納付が困難かつ学業優秀と認められる場合、申請により、入校料、授業料の全額または半額を免除する制度があります。

奨学金制度

- ①技能者育成資金
授業料などに充てる資金を労働金庫が融資。県が返済を肩代わりする支援制度により負担を軽減することもできます。
- ②国の教育ローン